




ボイス メッセージ、履歴、およびディレクトリの使用

この項では、ボイス メッセージ、履歴、およびディレクトリにアクセスするための機能ボタンの使用方法について説明します。



ボイス メッセージへのアクセス


お使いの電話機システムが使用するボイス メッセージ サービスは、会社によって決定されます。ボイス メッセージ サービスの詳細については、付属のマニュアルを参照してください。ボイス メッセージ サービス機能の概要については、次の表を参照してください。

目的	必要な操作または状態の説明
ボイス メッセージ サービスの個人設定を行う	 を押し、音声の指示に従います。電話スクリーンにポップアップメッセージメニューが表示された場合は、該当するメニュー項目を選択します。
新しいボイス メッセージの着信を確認する	電話機で次のインジケータを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> • ハンドセットの赤いランプの点灯（このインジケータは異なる場合があります。P.46 の「呼出音およびメッセージインジケータのカスタマイズ」を参照してください）。 • 封筒アイコン  の点滅、および電話スクリーンのテキストメッセージ。
ボイス メッセージを聞く、またはボイス メッセージメニューにアクセスする	 を押します。このボタンを押すと、ボイス メッセージ サービスに自動ダイヤルされるか、または電話スクリーンにポップアップメニューが表示されます。この動作は、お使いのサービスによって異なります。
ボイス メッセージ システムにコールを送信する	[ソクテンソウ] を押します。コール（呼び出し中や保留中のものも含む）がボイス メッセージ システムに自動転送されます。発信者はボイス メッセージの内容を聞いて、メッセージを残すことができます。

履歴およびディレクトリの使用

電話機には、コールに関する不在履歴、発信履歴、および着信履歴が保持されています。ディレクトリ ボタンを使用すると、履歴を表示したり、履歴からダイヤルしたりできます。また、社内ディレクトリが利用可能な場合は、それにアクセスすることもできます。

目的	必要な操作または状態の説明
履歴を表示する	 > [フザイリレキ]、[ハッシンリレキ]、または [チャクシンリレキ] を選択します。それぞれのログに最大 32 件までのレコードが保存されます。
履歴からダイヤルする	<p>番号を選択し、オフフックにします。ログに表示された電話番号を編集する必要がある場合は、[ヘンシュウ] を押します。次に、<<または>> を押して、カーソルを移動、または数値を消去します。キーボードを使用して数値を入力します。</p> <p>コールがアクティブなときに履歴からダイヤルする場合は、番号までスクロールして [ダイヤル] を押します。元のコールの処理に対応するソフトキーを、次の中から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none">• [ホリユウ] : 最初のコールを保留にし、2 番目のコールをダイヤルします。• [シュウリョウ] : 最初のコールを切断し、2 番目のコールをダイヤルします。• [テンソウ] : 最初の通話相手を 2 番目の通話相手に転送します ([テンソウ] を 2 回押します)。• [カイギ] : すべての通話相手との間で会議コールを作成します ([カイギ] を 2 回押します)。
履歴を削除する	 を押してから [クリア] を押します。不在履歴、発信履歴、および着信履歴が削除されます。

目的	必要な操作または状態の説明
社内ディレクトリからダイヤルする	<p> > [シャナイディレクトリ] を選択します（名前は異なる場合があります）。キーパッドで文字を入力して、リストを検索します。名前の一部でも検索できます。リストからダイヤルするには、番号をスクロールして選択し、オフフックにします。</p> <p>コールがアクティブなときに社内ディレクトリからダイヤルする場合は、リストをスクロールして選択し、[ダイヤル] を押します。元のコールの処理に対応するソフトキーを、次の中から選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ホリユウ]：最初のコールを保留にし、2 番目のコールをダイヤルします。 • [シュウリョウ]：最初のコールを切断し、2 番目のコールをダイヤルします。 • [テンソウ]：最初の通話相手を 2 番目の通話相手に転送します（[テンソウ] を 2 回押します）。 • [カイギ]：すべての通話相手との間で会議コールを作成します（[カイギ] を 2 回押します）。



(注) ネットワークがシャットダウンまたはリセットされると、履歴の情報が消失する場合があります。